



令和2年3月24日

千歳北陽通信

北海道千歳北陽高等学校

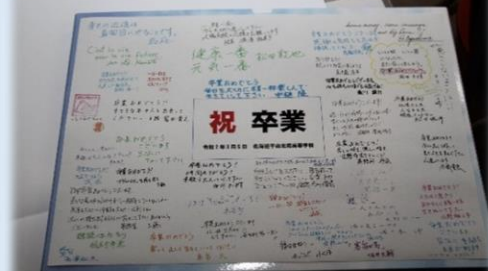
発行責任者 校長 渡邊祐美子

第5号 (通算第20号)

文責 屋敷宗寿

第45回 卒業証書授与式が行われました

3月5日新型コロナウイルスの影響により卒業生と本校教職員のみで卒業証書授与式が挙行され、175名の生徒が本校から旅立ちました。



進路状況 大学19名 短大2名 専門学校57名 看護専門学校2名
民間就職60名 公務員31名 進路未決定 4名 進路未定 0名

令和2年3月・4月の主な行事(予定)

- 3月24日(火) 分散登校日
- 25日(水) 春季休業～4月7日まで
- 30日(月)～4月1日(水) 新2・3年生教科書販売:千歳イオン2階
- 4月2日(木) 入学予定者オリエンテーション
- 8日(水) 始業式・入学式
- 9日(木) 対面式
- 10日(金) 部活動紹介・1年生個人写真撮影
- 14日(火) 第1回基礎学力診断テスト(全学年)
- 15日(水) 2・3年生個人写真撮影
- 17日(金) 身体測定
- 24日(金) 進路説明会・進学マネー講座(保護者対象)
- 26日(日)～28日(火) 1学年宿泊研修

『一隅を照らす人となれ』 校長 渡邊祐美子

去る3月5日、本来であれば保護者やご来賓の皆様、在校生の参列の下で、北海道千歳北陽高等学校第45回卒業証書授与式を盛大に挙行し、卒業生175名の門出を祝うはずでしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、卒業生と教職員のみで卒業式を執り行いました。心ならずも我が子の晴れの姿を見ることができなかった保護者の皆様に対しては、校長として、また子を持つ一人の親として、心苦しい思いで一杯でありました。

卒業生の呼名、各クラス代表への卒業証書授与、校長式辞、卒業生代表の答辞というわずか30分弱の式ではありましたが、卒業生の晴れやかな笑顔が溢れ、先生方の温かいまなざしに包まれた心温まる式となりました。

卒業生への餞に、仏教の天台宗の開祖・最澄が残した「一隅を照らす、これ則ち国の宝なり」という言葉を贈りました。私たちはすぐ、派手なこと、目立つことに目を奪われてしまいます。しかし、どこかの片すみで誰の目にも止まらないようなものに目を向けていくことだって、同じように尊いことであり、一人ひとりがそれぞれの持ち場で全力を尽くすことによって、社会全体が明るく照らされていく。「令和」の時代を創り上げる卒業生の皆さんには、社会の一隅を照らす人となってほしいとの願いを伝えました。どんな時代にあっても、本校の校訓「誠実・進取・自立」のとおり、人として誠実に、夢の実現に向かって進んで努力し、自らの力で人生を生き抜き、それぞれの花を大きく咲かせることを期待しています。希望に満ち溢れ、無限の可能性を秘めた彼らに証書を手渡ししながら、一人一人の清々しい笑顔を心に刻み、保護者の皆様からお預かりした大切な生徒を社会人として自律し、自立できる人間に育て上げることができたのか、そのことを自問自答しつつ、今年もまた、明日からの勇気を得た日でもありました。

新型コロナウイルスに関する春季休業中の連絡は学校ホームページで行います。各自ご確認ください。

進路ミュージカル「いつか青空の下で」

1年1組 高橋菜生さん（北斗中出身）

協力：札幌放送芸術&ミュージック
ダンス専門学校
札幌アニメ・声優専門学校



2年3組 伊藤愛奈さん（勇舞中出身）

1年前に見た作品とは違って、講演前に「純粋に作品を楽しむほかに参考になる場面も見つけてほしい」という話があり、自分の今の状況と照らし合わせて考えながら観劇しました。

進路選択の授業で、先生から説明されるだけでなく、ミュージカルを通して進路を考えることは斬新で参考になりました。

今の自分は、進路について、考えているだけ悩んでいるだけで、ほんやりとしたビジョンに向けて、やみくもに学習に打ち込んでいるだけです。今回のミュージカルを見て「考えるだけ、悩んでいるだけ」では足りなく、「行動し、継続すること」で、進路実現に近づくことができると思いました。今の学習意欲を大切にし、オープンキャンパスの参加や資料請求など具体的な行動を起こすことが、進路実現に向けて、自分に必要なことだと思います。



今回の公演には平成29年度卒業した佐藤慧一さんがCASTとして出演していました。

（写真左側三人組 中央）

祝 全国高等学校選抜レスリング大会北海道予選会 優勝

レスリング部 3月27日～新潟県

55kg級2年4組 中村駿介選手
（富丘中出身）

65kg級1年2組 川上朔依選手
（青葉中出身）

80kg級1年2組 宮崎李陵選手
（青葉中出身）



左：川上選手 中：中村選手 右：宮崎選手

令和2年1月18日に北海道札幌東豊高等学校レスリング道場で全国選抜予選大会が行われ、3名の選手が優勝し全国大会の切符を手に入れました。しかし新型コロナウイルスの影響で大会が中止となり、残念な結果となりました。選手全員高校からレスリング競技をはじめ、はじめて全国大会に出場できる予定でしたが、気持ちを切り替えて夏の大会に向け自主練習を頑張っています。部活に加入していない生徒は4月から一緒に全国大会を目指しませんか？誰にでもできるスポーツです。格技場で待っています。

地域貢献 除雪ボランティア「スノーバスターズ」に参加しました



1月26日（日）千歳青年会議所と航空・陸上自衛隊の有志が主催する、スノーバスターズ（富丘・信濃地区除排雪ボランティア）に、本校よりボランティア部、レスリング部、水泳部の生徒が参加しました。生徒たちは、除雪が困難な高齢者宅周辺で除雪作業を約1時間30分行い、気持ちよい汗を流していました。例年行われている行事なので是非来年も参加したいと思います。

3年3組 山上 千幸さん（北斗中出身）

この春卒業を迎えた山上さんは「基礎スキー・エアロビクス」と2つのスポーツで活躍している。基礎スキーは小さい頃からトレーニングに励み、現在は全日本スキー技術選手権大会北海道予選会の決勝に出場する程の足前。全日本スキー連盟バジテストの最高峰である、クラウンプライズ取得にも励んでいる。今年はあと一歩のところまで来たので、取得出来る日はそう遠くはない。

令和元年度 卒業生の活躍



お問い合わせ 千歳市北陽2丁目10番53号 電話0123-24-2818

ホームページアドレス <http://www.chitosehokuyou.hokkaido-c.ed.jp/>